

「バイオテクノロジー」ALCA 公開シンポジウム



日時: 2018年12月26日(水) 13:00 開始 (12:30 開場)

会場: JST 東京本部別館 1階ホール(東京都千代田区五番町7 K's 五番町)

参加費: 無料(定員:約 100名) 交流会は別途会費:3,000円(当日受付にて現金払いのみ)

申込: <http://www.jst.go.jp/alca/event/event20181226.html>



科学技術振興機構(JST)先端的低炭素化技術開発(Advanced Low Carbon Technology Research and Development Program; ALCA)は、ゲームチェンジングテクノロジーによる温室効果ガス排出の低減を目指した低炭素技術開発に特化した研究プログラムです。

本シンポジウムでは、ALCAのバイオテクノロジー領域の先端的研究開発を紹介します。

シンポジウム後は、ご参加の皆様と発表者の意見交換や研究相談などのための交流会を開催します。奮ってご参加ください。

【プログラム】

13:00 開会

13:05~13:30 近藤 昭彦(研究総括、神戸大学)

「ALCA バイオテクノロジー領域と本分野の国際動向について」

13:30~14:00 光田 展隆(産業総合研究所)

「ゼロから創製する新しい木質の開発」

14:00~14:30 森川 正章(北海道大学)

「共生微生物を活用した水生バイオマスの効率生産」

休憩

14:50~15:20 松下 一信(山口大学)

「低炭素化に資する発酵微生物のゲノム育種およびゲノム工学的「耐熱化」」

15:20~15:50 木下 俊則(名古屋大学)

「気孔開度制御による植物の光合成活性と生産量の促進」

15:50~16:20 菓子野 康浩(兵庫県立大学)

「珪藻のフィジオロミクスに基づく褐色のエネルギー革命」

休憩

16:40~17:10 堀 克敏(名古屋大学)

「気相微生物反応を用いる革新的バイオプロセスによるメタン/メタノール変換」

17:10~17:40 富永 基樹(早稲田大学)

「原形質流動の人工制御:植物バイオマス増産の基盤技術としての確立」

18:00~

交流会

問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構

未来創造研究開発推進部 低炭素研究推進グループ

102-0076 東京都千代田区五番町7番地 K's 五番町

Email: alca@jst.go.jp

TEL: 03-3512-3543

<http://www.jst.go.jp/mirai/jp/>

<http://www.jst.go.jp/alca/>